

ISSP ワークショップ

ISSP Women's Week 2023

[期 間] ISSP Women's Week : 2023 年 11 月 25 日(土)~2023 年 12 月 1 日(金)

[提案者] [代表] 松田巖、井手上敏也、大谷義近、岡隆史、岡崎浩三、押川正毅、徳永将史、中島多朗、藤野智子、堀尾真史、山浦淳一、Lippmaa Mikk
(所属は全員が東京大学物性研究所)

[主 催] 東京大学物性研究所

[協 賛] 日本学術振興会 学術変革領域研究(A)「1000 テスラ超強磁場による化学的カタストロフィー：非摂動磁場による化学結合の科学」

[ご支援] 本年度の企画はキオクシアホールディングス㈱の理系女性活躍推進活動にご支援いただきました。

§1 本年度の ISSP Women's Week について

我々の生活環境は変化し続け、家庭や職場においても多様化が進み、今後は我々一人一人が満足する生き方と働き方が実現できる社会が必要となってきました。その中で、科学技術の発展を志す若い世代に対しては適時適切に彼らを迎える教育・研究の機会を示し、「旬な」ロールモデルを紹介し、そして彼らの「声」を聴く対話の場を設けることが大切です。一方で物性科学の分野ではこれまで女子学生・女性研究者の割合が低かったという経緯がありました。そこで研究活動における女性比率向上を中心的な取り組みとして、東京大学物性研究所では学生(中学生、高校生、大学生、大学院生)と若手研究者を対象に、「やっぱり物理が好き！」*1「ISSP Women's week」*2「未来をのぞこう！」*3の3つの事業に取り組んできました。

ISSP Women's Week は 2021 年度より実施しています。今年度は 2023 年 11 月 25 日(土)~2023 年 12 月 1 日(金)の 1 週間を開催期間としました。§2 に示すように様々なセミナーや研究会などのイベントを実施し、のべ306名の参加者がございました。また今回の企画はキオクシアホールディングス㈱の理系女性活躍推進活動にご支援いただき、また協賛として日本学術振興会 学術変革領域研究(A)「1000 テスラ超強磁場による化学的カタストロフィー：非摂動磁場による化学結合の科学」からもご援助いただきました。

ISSP Women's Week 2023 では初日に女子学部生及び女子大学院生を対象としたイベント「やっぱり物理が好き！」を実施し、その後、FD・SD 研修や女性研究者を講師とした部門・施設セミナーを行いました。そして最後の2日間を使って§3 の研究交流会を催しました。研究交流会では様々な分野で活躍する研究者による招待講演(§3.1)やラウンドテーブルディスカッション、ポスターセッション(§3.2)、そして懇親会が実施されました。また、今年度は過去3年間で初めて研究交流会の招待講演者として2名の男性研究者の方にもご発表頂きました。研究交流会も含めて ISSP Women's Week 期間中の招待講演者(17名)にはそれぞれのご研究を大変わかりやすくご説明いただき、さらにご自身のキャリアについてもお話いただきました。そのため、他分野の勉強になっただけでなく、人生設計についても大変役立つ内容を聴くことができました。ラウンドテーブルディスカッションのトピックスは参加者の事前アンケートをもとに選定され「研究効率化の工夫」や「ライブイベントの選択」などが話し合われました。ポスターセッションでは物性研内の施設・部門・センターから推薦された方々にご発表いただきました。懇親会では参加者による発言の場も設けられ、様々な意見が飛び交い大変盛り上がりました。研究会閉会後に参加者の希望に沿った内容で物性研究所の見学も行われました。

*1 「やっぱり物理が好き！」 ウェブページ : <https://www.ipmu.jp/ja/20231125-WomenStudents>

*2 「ISSP Women's week 2023」 ウェブページ : <https://sites.google.com/g.ecc.u-tokyo.ac.jp/issp-womens-week>

*3 「未来をのぞこう！」 ウェブページ : <https://park.itc.u-tokyo.ac.jp/kashiwa-stem/>

※リンクからページへ行かない場合は、企画名をご検索ください。



§2 ISSP Women's Week 2023 週間イベント

11月25日(土) 13:00-17:00 (オンライン)

「やっぱり物理が好き! ~物理に進んだ女子学生・院生のキャリア~」*1

11月27日(月) 13:30-14:30 (オンライン)

FD/SD セミナー: 小川真理子氏(東京大学 男女共同参画室)

「日常の中で起こるマイクロ・アグレッション」

11月28日(火) 16:00-17:00 (ハイブリッド)

理論セミナー: 山岸愛氏(東京大学、理化学研究所)

「Defining a quantum active particle using a non-unitary quantum walk」

11月29日(水) 10:30-12:00 (オンライン)

SOR セミナー*4: 鈴木真粧子氏(群馬大学大学院理工学府)

「オージェ電子発見から 100 年-Hahn-Meitner 研究所での思い出と放射光分光研究」*5

11月29日(水) 13:30-14:30 (オンライン)

強磁場セミナー: 梅津理恵氏(東北大学)

「機能性材料ホイスラー合金の磁性と電子状態」

11月30日(木)、12月1日(金)

全日(ハイブリッド講演、対面企画)

ISSP Women's Week 2023 研究交流会*6

*4 共催: 日本表面真空学会

*5 参考文献: 松田巖「オージェ電子発見から 100 年~リーゼ・マイトナー博士の功績~」表面と真空 **66**, 615 (2023).

*6 研究交流会ウェブページ: <https://sites.google.com/g.ecc.u-tokyo.ac.jp/isspww>

※リンクからページへ行かない場合は、企画名をご検索ください。

§3 ISSP Women's Week 2023 研究交流会*3

物性研 6 階大講義室及び講義室前スペースにて開催しました。

§3.1 招待講演

板倉明子氏(物質・材料研究機構)

「研究者の職位とワークライフバランス」

田中未羽子氏(東京大学 物性研究所)

「Magic angle twisted 2 層グラフェンの超伝導相における慣性インダクタンス測定」

大池広志氏(科学技術振興機構、東京大学)

「準安定性の理解に基づく機能材料の開拓」

徳永千恵子氏 / 有吉恵子氏(キオクシア(株))

「企業・キオクシアの女性活躍の取り組み/キャリアパスの事例」

乗富貴子氏(AGC(株))

「女性博士と日本企業; 心地よい生き方とは」

村山陽奈子氏(理化学研究所)

「強相関電子系における回転対称性の破れを伴う新奇量子相」

今布咲子氏(北海道大学)

「中性子および放射光 X 線散乱実験による CaBe₂Ge₂ 型構造を持つ U 化合物の研究」

牧浦理恵氏(大阪公立大学)

「気水界面を利用した錯体ナノシート結晶の創製」

渡辺悠樹氏(東京大学)

「研究と子育ての phase transition」

§3.2 ポスター発表*7

白井亜美氏	「偏光分解テラヘルツ分光による室温シリコンのキャリア分布ダイナミクスとホール伝導の測定」
亀山理紗子氏	「2色レーザー誘起エアプラズマによる広帯域赤外パルスを用いた表面振動分光法」
石井梨恵子氏	「ICP 発光分光分析装置による元素分析」
今野雅恵氏	「微生物ロドプシンが持つ多様な分子機能の解明」
馬嘉悦氏	「Photocatalytic activity of Al-doped SrTiO ₃ 」
劉一帆氏	「Exploring Counterion pKa Variations in best rhodopsin」
彭詩悦氏	「銅酸化物高温超伝導体における超強磁場下での常伝導状態」
松本遥氏	「立方晶 ReSTe の熱電特性と元素置換効果」
吉岡晴香氏	「Cu(997)表面におけるギ酸の水素化反応」
阪口佳子氏	「Pd/Cu(977)表面におけるメタノールの脱水素化反応」
辻川夕貴氏	「銅基板上二次元ホウ素化合物の研究」
Xiaoni Zhang 氏	「Clue of Dirac Nodal Fermions for Topological Hydrogen Boride by micro-focused photoemission spectroscopy」

*7 ポスター発表者は物性研内の施設・部門・センターよりご推薦いただいた方々です。

§4 おわりに

ISSP Women's Week 2023 の1週間、素晴らしいご講演とお話を多数拝聴することができ、さらに課題提起に対する丁寧な意見交換から多くのことを学ぶことができました。ISSP Women's Week は回を追うごとにダイバーシティの理解が深まる内容となり、グローバルスタンダードのジェンダーエクイリティの意識なども世代を超えて広められているようです。しかしながら女性及び若手研究者に対する問題は依然として山積みで、物性研究所での活動は継続する必要があります、さらに他機関との連携・協力も今後重要であると感じました。

最後になりますが、このたびの ISSP Women's Week

2023 が盛況に終えることができたことについて、本提案者でもあるワーキンググループの皆様、招待講演者、ポスター発表者そして参加者の皆様に厚く御礼申し上げます。そしてご支援いただいたキオクシアホールディングス(株)と日本学術振興会 学術変革領域研究(A)「1000 テスラ超強磁場による化学的カタストロフィー：非摂動磁場による化学結合の科学」に深く感謝申し上げます。また研究交流会の懇親会にて多数の差し入れをしてくださった所員と野澤清和氏、そして期間中に様々なサポートをしてくれた軌道放射物性研究施設の秘書および松田巖研究室の院生のみなさん、本当にありがとうございました。



図1 ISSP Women's Week 2023 研究交流会での集合写真

文責： 松田巖

物性研究所 附属極限コヒーレント光科学研究センター
男女共同参画・ダイバーシティ推進委員会 2023 年度委員長

